

2004 年度第 2 回私立大学図書館協会  
東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議記録

実施日時：2004 年 12 月 10 日（金） 13：30～17：00

場 所：名古屋・ルブラ王山

テーマ：「これからの図書館職員研修のあり方 ～多様なスタッフをかかえて～」

参加者数：22 大学（32 名）、5 業者（19 名）

【問題提起】

「これからの図書館職員研修のあり方」 南山大学 栗山 義久

大学図書館において急速にアウトソーシング化が推進されている中で、経費削減を急ぐあまり、求められる専任職員の役割・能力に大きな揺れが生じていることの現況説明があった。同時に南山大学図書館の事例のもとに、図書館研修も曲がり角にあり、派遣・委託職員もカバーする研修の再構成にせまられていることの問題提起があった。

【事例報告】

「日本福祉大学附属図書館のアウトソーシング」 日本福祉大学 岡崎佳子

日本福祉大学の業務委託構想並びにその経過についての丁寧な報告の後、附属図書館におけるアウトソーシングの態様、様々な工夫・取組みについての事例説明があった。あわせてアウトソーシングを安定的に進める上で、管理職に求められる課題と専任職員の行方について、実績に基づいた問題提起があった。

【業者報告】

派遣・委託元の業者の立場から、安定した業務遂行・品質維持のために、各社の職員研修・スキルアップの取組みおよび問題・課題点等の報告を受けた。

- ・ アデコ(株) 大原延恵 浅田陽子
- ・ (株)紀伊國屋 中馬雅宏
- ・ (株)キャリアパワー 奥田悠子
- ・ ピープルスタッフ(株) 松坂彰子
- ・ 丸善(株) 中村光志 福留茂芳

【意見交換】

図書館参加者、業者一同に質疑・意見交換を積極的に行った。

以 上